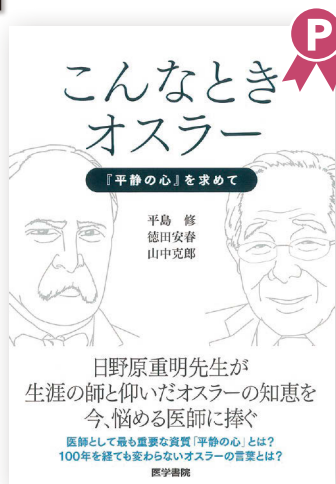




#医学書院の新刊



こんなときオスラー

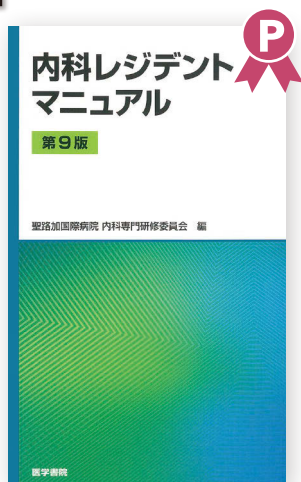
『平静の心』を求めて

平島 修、徳田安春、山中克郎＝著

本体 2,400 円＋税／A5 判・200 頁／医学書院／2019

本誌での連載（2017 年 1 月号～2018 年 12 月号）が、オスラー没後 100 年の今年、1 冊の本になりました！

医師はより複雑化する日々の臨床の中で、患者・医療スタッフとの間で、また勉強法や進むべき進路について、多くの悩みを抱えている。本書は、「こんなときどうすればよいか？ どう考えればよいか？」という医師の悩みに対し、臨床経験豊かな 3 人のジェネラリストが、『平静の心 (Aequanimitas)』のオスラーの哲学やパルを用いながら、今に生きる知恵を伝授！ 悩み多き医師に捧ぐ珠玉の 1 冊。



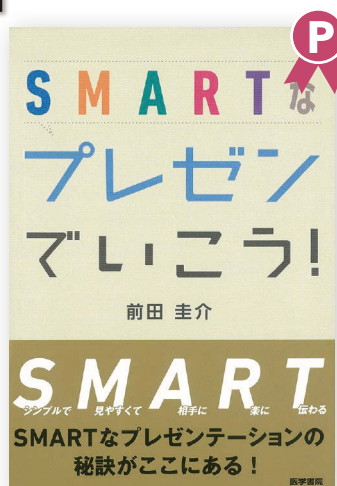
内科レジデントマニュアル

第 9 版

聖路加国際病院 内科専門研修委員会＝編

本体 3,400 円＋税／B6 変判・480 頁／医学書院／2019

研修医の定番『内科レジデントマニュアル』が生まれ変わった。網羅的・教科書的とされた内容を一新。「夜間の緊急処置や入院時の初期対応を、研修医が安全に実施できる実用性の高いマニュアル」であると同時に、聖路加国際病院のチーフレジデント経験者をはじめとする若手医師、各科専門医、さらに同院内科専門研修委員会による内容の精査・承認を経て、単なる研修医の参考書を凌駕した、同院内科の標準化医療を提示する“手順書・指針”となった。



SMART なプレゼンでいこう!

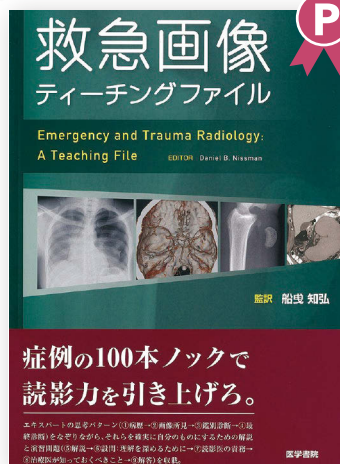
前田圭介＝著

本体 2,500 円＋税／A5 判・148 頁／医学書院／2019

プレゼンテーションの目的は、内容を相手に「伝える」こと。本書は著者がこれまで作成してきた豊富なスライド例を提示しながら、「伝わる」スライドづくりの基本、場面・目的別のテクニック、プレゼン成功のコツを解説します。うまく発表ができるようになりたい、どうすればわかりやすい発表ができる？ とお悩みの方に。「シンプルで」「見やすく」「相手に」「楽に」「伝わる」プレゼンの秘訣をお教えます。

#医学書院の新刊

本欄で紹介した書籍は、読者アンケート (p.472) に
ご回答いただいた方に、抽選でプレゼントいたします。



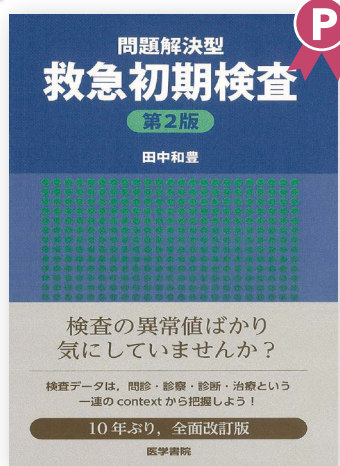
救急画像ティーチングファイル

Daniel B. Nissman=編

船曳知弘=監訳

本体 4,800 円+税/B5 判・304 頁/医学書院/2019

LWW の人気シリーズ「Teaching Files」の 1 冊。「救急の画像診断」をテーマに、よく遭遇する 100 疾患に関する知識の補充・整理・復習に役立つ。エキスパートの思考パターン (①病歴→②画像所見→③鑑別診断→④最終診断) をなぞりながら、それらを確実に自分のものにするための解説と演習問題 (⑤解説→⑥設問: 理解を深めるために→⑦読影医の責務→⑧治療医が知っておくべきこと→⑨解答) を掲載。症例の 100 本ノックで読影力を上げよう。



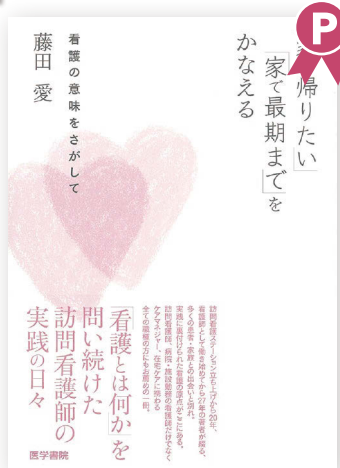
問題解決型救急初期検査

第 2 版

田中和豊=著

本体 5,000 円+税/B6 変判・512 頁/医学書院/2019

いずれも基本的な検査ばかりであるが、「どういう症状があったら何を考えてこの検査をするのか」「他に組み合わせて実施する検査項目は何か」などを必要に応じて解説した書。「フローチャート」「step」「鉄則」「point」などでわかりやすく示した。内科ではなくあくまで救急という視点から、問題解決のための検査の進め方、検査値の異常への問題解決的アプローチという双方向を意識して、初学者に向けて親切かつ簡潔明瞭に記した。



「家に帰りたい」「家で最期まで」をかなえる

看護の意味をさがして

藤田 愛=著

本体 2,300 円+税/A5 判・282 頁/医学書院/2018

訪問看護ステーション立ち上げから 20 年、看護師として働き始めてから 27 年の著者が綴る、多くの患者・家族との出会いと別れ。「家に帰りたい」「家で最期まで」をかなえるために奮闘してきた著者の実践は、読者に感動と勇気を与える。看護とは何か、看護師の存在する意味が問われている今、訪問看護師、病院・施設勤務の看護師だけでなく、在宅ケアに携わるすべての職種の人にお薦めの書。